

情報検索演習

第6回資料

鶴見大学
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

本日のお品書き

- アーカイブサイト(WayBackMachin, WARP)
- サイト内検索
- サイトマップ
- 第7回演習課題:アーカイブサイト
- Web情報資源の探し方とリンク集の作り方
 - 情報ガイドとリンク集
 - Dnavi,市川市立中央図書館情報源リンク集
 - 図書館リンク集
 - 図書館リンク集、アリアドネ
 - リンク集の作成
- 第8回演習課題:リンク集の作成
- 第2回レポート課題出題:リンク集の作成

アーカイブ・サイト(1)

- 定期的にWWW上の情報資源を保存・提供
- 過去の情報が見れる
 - 検索エンジンでは、現在のWebページしかみれない(「404 Not Found Error」)
- 検索可能(URLやキーワードなど)

アーカイブ・サイト(2)

- WayBackMachine:
<http://archive.org/web/web.php>
 - 巨大なアーカイブ・サイト
 - 1996年以降から収集開始
 - 世界の多くのサイトを収集
- WARP: <http://warp.ndl.go.jp/>
 - 国立国会図書館のウェブ・アーカイブ事業
 - 日本の中央省庁、立法機関、都道府県、各種法人、国立大学のホームページなど

演習

- 日本首相官邸の過去のWebページをアーカイブ・サイトで見てみよう。
 - 首相官邸ホームページ:
<http://www.kantei.go.jp/>
- 0. その前に現在の首相官邸ページをみてみよう
 1. IEを起動
 2. <http://www.kantei.go.jp/> を入力し「Enter」

演習

— 1. WayBackMachine —

1. WayBackMachineのサイトに行く
 - <http://archive.org/web/web.php>
2. 首相官邸のホームページのURLを入力
 - <http://www.kantei.go.jp/>
3. 「Take Me Back」ボタンをクリック
4. 日付のリンク(例: Nov 08, 1996)をクリックして過去のWebページをみる
 - 1つだけではなく、いろいろみってみる！
 - 例: 1997年の首相は誰だったかな？
 - 例: 2000年は？

演習

— 2. WARP—

1. WARPのサイトに行く
 - <http://warp.ndl.go.jp/>
2. キーワード:「首相官邸」を入力
3. 「検索」ボタンをクリック
4. 「首相官邸／内閣官房」のリンクをクリックして過去のWebページをみる
5. 「2004年11月19日」収集 のリンクをクリック

第7回演習課題

- 以下の要領で演習の内容を1ページにまとめて印刷して提出すること
- 以下の画面を見えるように横に並べる
 - WayBackMachineの首相官邸の画面
 - WARPの首相官邸の画面
 - WayBackMachineとWARPは異なる日付にすること
- 画面イメージをWordに貼り付ける
- ヘッダに「情報検索演習」「課題のタイトル: 第__回演習課題・アーカイブサイト」「学籍番号」「氏名」「提出した日付」を追加

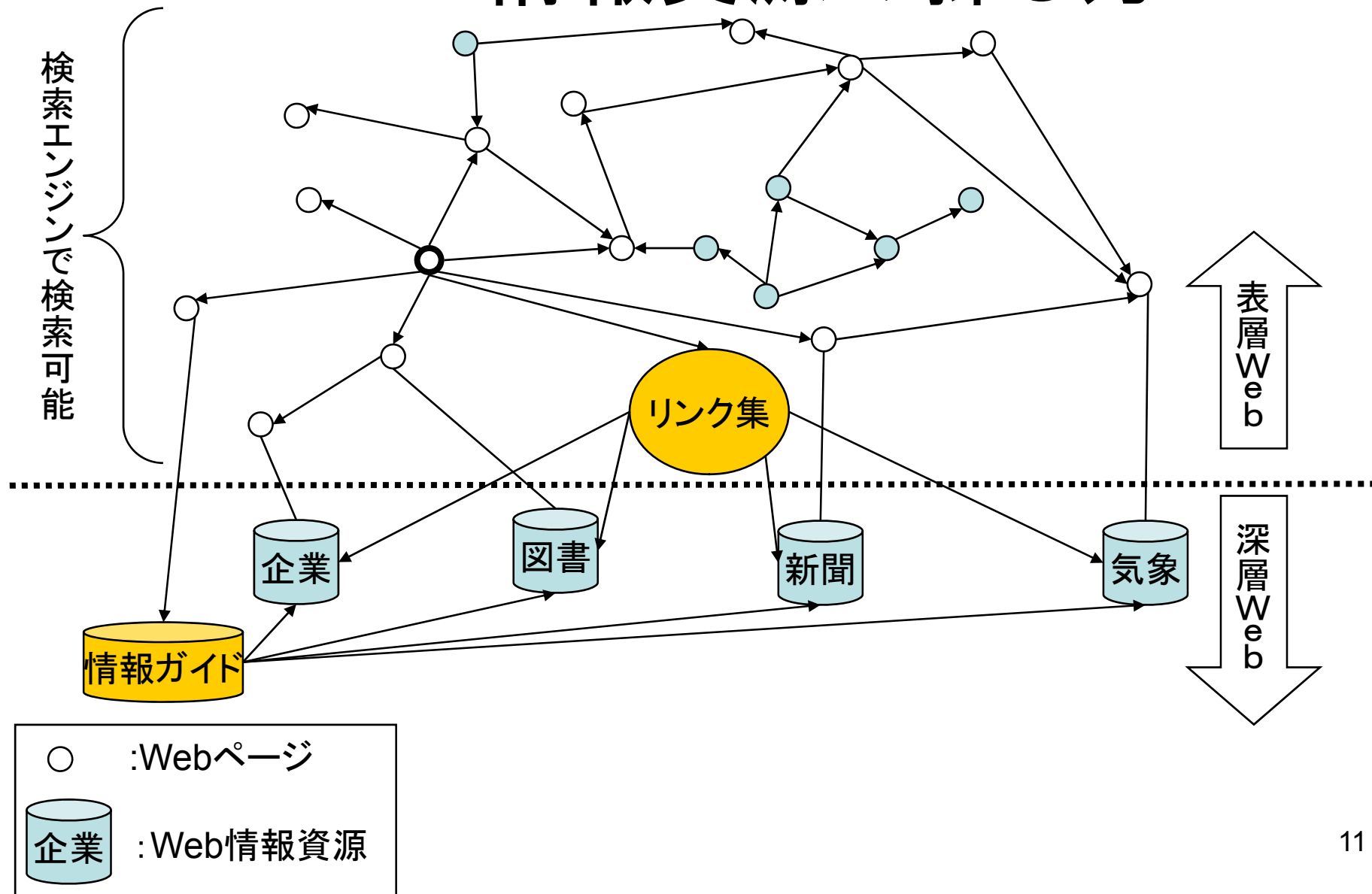
サイト内検索

- Webサイト内のみを検索する
 - 検索エンジンのドメイン指定などでも代用できるが、、、
- Webサイトに独自の検索機能やインターフェースがあることも
- 例 : Sony
 - <http://www.sony.co.jp/Search/>

サイトマップ

- Webサイトの構造をツリー方式で簡略化して表示
- サイトを限定したカテゴリ検索と考えることができる
- サイト内検索と合わせて利用するとよい
- 例：国立情報学研究所公式Webサイトのサイトマップ
 - http://www.nii.ac.jp/top/sitemap_jp

Web情報資源の探し方



検索エンジンを使った 情報資源の探し方

- 情報要求そのものを探すのではなく、情報資源を探す。
- 検索例-1(p.60)
 - 過去30年間で福山市の年間降水量がもっとも少なかった年は何年か？
 - 検索エンジンで「気象庁」を探す

情報源ガイドとリンク集(一例)

- Dnavi
 - <http://dnavi.ndl.go.jp/>
 - 国立国会図書館が提供しているサービス
 - 日本のWeb上に提供されているデータベースをみつけられる
 - 検索例-2 医学に関するデータベースを探す(p.61)
- 市川市立中央図書館情報源リンク集
 - <http://www.city.ichikawa.chiba.jp/shisetsu/tosyo/link/prelink.htm>
 - レファレンスに役立つ2次元的情報的なWebサイトについてのリンク集
 - →このように図書館はレファレンスに役立つ情報を提供

図書館リンク集（一例）

- 図書館リンク集
 - <http://www.jla.or.jp/>
 - 日本図書館協会が提供している、日本の図書館のWebページを網羅的に収集
 - 検索課題：都道府県を1つえらび、そこにある公共図書館数と名称をあげなさい
- アリアドネ 書店・図書館
 - <http://ariadne.jp/book.html>
 - 多くの書籍を所蔵しているなど比較的質・量ともにとともに高い書店・図書館のリンク集。

リンク集

- リンク集とは
 - Webサイト・Webページへのリンクを提供者、内容などから体系的に収集して、Webページとして公開しているもの
 - Yahoo!カテゴリは巨大なリンク集
- 図書館員としてのリンク集
 - さまざまな情報源に利用者自身が到達できる道筋を作成する必要あり
 - 自身の記録としても役立つ

第8回演習課題：リンク集の作成

- 4-7図(p.70)のリンク集を作成してみよう。
- やり方：HTML作成タグを直接入力する方法(p.71~74)
- 1. 授業のホームページからsearch_link.htmlをダウンロードする(右クリック・ファイルを保存)
- 2. <title>検索エンジンのリンク集 by 江草</title>の「by 江草」の部分を自身の「学籍番号:氏名」に変える
- 3. Yahoo! Japan, 検索デスク, CEEK.JPにリンクをはる。
URLは教科書を参照
- 4. 上書き保存する
- 5. ダブルクリックしてWebブラウザ(IE)で開く
- 6. リンクを確かめる→間違っていればやり直し
- 7. 印刷して提出する

第2回レポート課題(1)

- 教科書の4章から10章の中から好きなテーマの章を選び、リンク集を作成して提出しなさい。
 - 条件1: **3章以外**を選ぶこと(演習で作成しているため)
 - 条件2: **最低20件以上のリンク**を含めること
 - 多くのリンクがある場合は加点します
 - 教科書中にある・ないWebサイトどちらもあってよい
 - 条件3: **各リンクに説明**をつける。
 - 条件4: **HTMLの<title>をテーマにそったタイトルに変更すること**
 - 背景の色、画像など好きなレイアウトにしてよい
 - 大変よくできたものは、**授業のホームページに公開**するかもしれません。
 - 学籍番号、氏名、提出日は**書かない**こと

第2回レポート課題(2)

- report02.zipをダウンロードしなさい
 - 「右ボタン」→「対象をファイルに保存」
- report02.zipを解凍しなさい
 - report02.zipの上で「右クリック」→「すべて展開」
- links.htmlを編集しなさい
 - 画像ファイルなどはかならず、report02フォルダに入れなさい
- README.txtを編集しなさい
 - 1ページ以内におさえること

第2回レポート課題(3)

- 電子版: 〆切: 第9回の授業開始時
 - 講義Webサイトから、**電子提出**しなさい
 - **report02フォルダのZIP**ファイルを提出すること
- 紙版: 〆切 : 第9回の授業開始時
 - A) README.txt
 - B) HTMLをWebブラウザ(IE)で開いて印刷したもの
 - A) B) の順序で、ステープラで左上をとじもの

ZIPファイルの作り方

- 圧縮したいフォルダの上で
 - 「送る」
 - 「圧縮(zip形式)フォルダ」
 - ↓が出た場合は、「はい」

